

令和元年度2月補正予算

全 会 計

▲5,932,900千円

(債務負担行為 123,000千円)

(繰越明許費 13,626,000千円)

一 般 会 計

(歳出)

▲3,067,982千円

(債務負担行為 123,000千円)

(繰越明許費 13,265,000千円)

○は現計予算 ●は債務負担行為の設定

◆ 国の補正予算の活用

【事業費 1,687,000千円】

- 学校教育 ICT 化推進事業 1,687,000 千円
 - ・ 国の「GIGA スクール構想の実現」に向けた、校内通信ネットワークの整備及び児童生徒1人1台端末の整備に係るもの

◆ 追加内示による国庫支出金の活用

【事業費 2,232,000千円】

令和元年度の国庫支出金の追加要望が国で採択されたことに伴い、令和2年度に予定していた事業を前倒して計上するもの

- 小学校施設等整備事業 1,577,000 千円
 - ・ 外壁改修など学校施設環境改善工事に係るもの
- 中学校施設等整備事業 612,000 千円
 - ・ トイレ全面改修など学校施設環境改善工事に係るもの
- 特別支援学校施設等整備事業 43,000 千円
 - ・ 百舌鳥支援学校のトイレ改修工事に係るもの

◆ その他

【事業費 ▲6,986,982千円】

○各種基金への積立て		4,932,980千円
・ 公共施設等特別整備基金	2,417,382千円	
・ 泉北丘陵地区整備基金	1,539,760千円	
・ 財政調整基金	679,770千円	
・ 世界遺産保全活用推進基金	300,000千円	
・ 緑の保全基金	32,168千円	
・ 鉄道軌道整備基金	29,000千円	
・ フェニーチェ堺芸術文化創造基金	10,000千円	
・ 市民活動支援基金	3,500千円	
・ 大規模災害被災地等支援基金	2,400千円	
・ 環境都市推進基金	▲31,000千円	
・ 区民まちづくり基金	▲50,000千円	
○ 特別会計等への繰出金		▲608,161千円
・ 国民健康保険事業特別会計への繰出	14,724千円	
・ 水道事業会計への繰出	558千円	
・ 公共用地先行取得事業特別会計への繰出	▲10,000千円	
・ 公債管理特別会計への繰出	▲183,900千円	
・ 介護保険事業特別会計への繰出	▲429,543千円	
○ 決算見込等に伴う補正		▲11,311,801千円
・ 障害者（児）自立支援給付による扶助費の所要増	806,497千円	
・ 事業進捗による不用額に伴う減額など	▲12,118,298千円	
● 原山公園再整備運営事業		
【債務負担行為の設定：令和元年度～令和2年度】		（限度額 123,000千円）
・ 物価スライドによる増額及び工事内容の変更に係るもの		

【繰越明許費】

13,265,000千円

○ 国の補正予算等を活用した事業や工事進捗が遅延している事業など、年度内の事業完了が困難なものの繰越明許費を追加補正	
・ 国の補正予算等を活用して実施する事業に伴うもの	3,919,000千円
・ その他工事進捗の遅延によるものなど	9,346,000千円

(歳入)	<u>▲3,067,982千円</u>
○ 地方交付税	6,116,023千円
○ 分担金及び負担金	▲65,000千円
○ 使用料及び手数料	▲45,000千円
○ 国庫支出金	541,964千円
・ 国の補正予算等に伴うもの	1,277,583千円
・ 事業進捗による不用額に伴う減額など	▲735,619千円
○ 府支出金	▲1,890,552千円
○ 財産収入	▲1,875,477千円
○ 寄附金	313,500千円
○ 繰入金	127,343千円
○ 繰越金	679,770千円
○ 諸収入	▲2,993,753千円
○ 市債	▲3,976,800千円
・ 国の補正予算等に伴うもの	2,378,300千円
・ 事業進捗による減額など	▲6,355,100千円

特 別 会 計

◇ 国民健康保険事業特別会計

(歳出)	<u>1,366,569千円</u>
○ 国民健康保険料収納対策基金積立金の増加などに伴う増額	1,366,569千円

(歳入)	<u>1,366,569千円</u>
○ 国民健康保険料	▲20,724千円
○ 府支出金	27,119千円
○ 繰入金	14,724千円
○ 繰越金	1,345,450千円

◇ 公共用地先行取得事業特別会計

(歳出)	<u>▲5,059,477千円</u> (繰越明許費 361,000千円)
○ 事業進捗に応じて不用額など	▲5,059,477千円

【 繰越明許費 】	361,000千円
-----------	-----------

○ 年度内の事業完了が困難なものの繰越明許費を設定

(歳入)	<u>▲5,059,477千円</u>
○ 財産収入	540,723千円
○ 繰入金	▲10,000千円
○ 市債	▲5,590,200千円

◇ 介護保険事業特別会計

(歳出)	<u>▲4,403,480千円</u>
○ 介護給付費の減額など決算見込に伴う不用額などを補正	▲4,403,480千円

(歳入)	<u>▲4,403,480千円</u>
○ 介護保険料	▲1,116,370千円
○ 国庫支出金	▲1,113,727千円
○ 府支出金	▲552,600千円

○ 支払基金交付金 ▲1,191,240 千円

○ 繰入金 ▲429,543 千円

◇ 公債管理特別会計

(歳 出) ▲193,900千円

○ 利子償還金の減額など決算見込に伴う不用額などを補正 ▲193,300 千円

(歳 入) ▲193,900千円

○ 財産収入 ▲10,000 千円

○ 繰入金 ▲183,900 千円

企 業 会 計

◇ 水道事業会計

(支 出) 147,500千円

○ 消費税等納税額の増額など決算見込に伴う所要額を補正 147,500 千円

(収 入) ▲121,564千円

○ 水道事業収益 ▲121,564 千円

◇ 下水道事業会計

(支 出) 5,277,870千円

○ 減損処理や消費税等納税額の増額など決算見込に伴う
所要額を補正 5,277,870 千円

(収 入) 3,619,106千円

○ 下水道事業収益 3,542,106 千円

○ 資本的収入 77,000 千円